



いのち輝く

川之江南中学校長だより 2024.4.23

よいスタートが切れています

令和7年度が始まって二週間ほどがたちましたが、生徒たちは新年度のスタートにあたって大変よく頑張っている姿が見られます。気分一新、学年も切り替わり、学級の友達と共に、勉強に運動に頑張っていこうという気持ちを持って生活している様子が授業態度や清掃活動、給食準備などの学校生活の多くの場面で見られます。よいスタートが切れていると思います。

また、ありがたいことにここまで交通事故の報告もありません。例年南中校区ではこの時期、残念なことに自転車による交通事故が少なからず起こっています。校区も広く、坂道や細い道が多く、特に小学校よりも遠距離の登校になる中学一年生が通学路に慣れていないこと等が主な原因だと考えられます。昨年も、救急車を要請するような車との接触事故が何件か起こっています。しかし、ここまで全校生徒一人ひとりが安全を心掛け注意して登下校しているおかげで、無事故でここまでこられています。ぜひ、事故ゼロを継続していきたいと思います。何事も、慣れ始めた頃が、事故が一番起こりやすい時期ですので、ご家庭でもお声掛けをお願いいたします。

雷について

先日、奈良県の学校で、部活動中に中学生が雷に打たれて救急搬送されるという痛ましい事故が起きています。本校でも、昨年結果的に判断のタイミングが悪く、下校中に雷雨となった事があり校長として猛省しました。そこで、本校では遠雷が聞こえた段階で教職員間で情報を共有し、天気予報アプリも有効活用して判断を早めに行うことを申し合わせしています。放課後であれば、部活動終了時間との兼ね合いも考えながら判断していくことになると思います。その場合、学校の近所に住んでいる生徒と遠方に住んでいる生徒では個々の状況が違ってくる場合があると思います。ご家庭でも、雷への対処方法を確認していただくと共に、自宅までの距離を考えながら、そうなった場合学校にとどまるのか、帰宅を急ぐのか、また、登校中も含めて、途中で雨や雷を避けられる場所を確認するなど、事前に話し合い、打ち合わせを行っておいていただければと思います。

「雷から身を守るには」(気象庁HPより引用)

雷に遭遇した場合は安全な空間へ避難

(省略)

安全な空間に避難できない場合の対応

(省略)